

2021年2月10日

医療法人泉心会
理事長 宮崎 雄一郎

個人情報漏洩の調査報告

令和3年1月25日付で弊社ホームページにてご報告致しました通り、弊社が運営する宮崎クリニックの業務共有連絡として使っていた google グループの情報が、インターネット上で第三者により閲覧可能な状態になっていた事（以下、「本件」といいます）が判明致しました。この件について調査を実施しましたので下記の通り、ご報告いたします。

1. Google グループについて

このグループは、業務を円滑に行うための情報共有を目的としたメーリングリストとして、令和元年12月10日から使用していました。今回弊社において2つのグループが公開可能になっており、1つは宮崎クリニックに所属する訪問診療業務をおこなっていた9名がグループメンバーになっており、2つ目は宮崎クリニックと法人本部に所属する14名がグループメンバーになっていました。

2. 経緯及び発生原因について

令和3年1月21日に報道機関から取材があり、その際本件について御指摘を受けました。事実確認を行ったところ、対象の google グループが第三者に閲覧可能な状態になっていたため、直ちにこのグループの設定を非公開に変更いたしました。

本件の発生原因である公開設定について、グループ管理を行っていた者に対して調査を行いました。原因としましては下記の通りとなります。

- ① 直接的な原因は、担当者がインターネット関係に不慣れなことによる誤操作の可能性が高いもので意図せず第三者に公開されていたと考えております。
- ② 間接的な原因として、個人情報の取り扱いについての確認体制（セキュリティガイドライン）が整っておらず、設定が担当者任せになっていたものが起因していると考えております。

3. 第三者に閲覧された可能性のある情報について

本件において、第三者が閲覧可能になっていた情報は、令和元年12月10日から令和3年1月21日までのメールが対象となっており、対象者は訪問診療の患者様になります。対象の患者様は合計682人になり、詳細は以下大きく4つに分類されます。※尚①から④については重複している方がいらっしゃいます。

① 御名前及び在住の施設名及びバイタル（体温、血圧等）情報	682人
② 介護保険及び医療保険などの被保険者番号情報	243人
③ 病歴などを含む診療情報	153人
④ 患部などの画像情報	54人

4. 再発防止策について

本件の原因は上記の通り、担当者がインターネット関係の不慣れなことによる誤操作である事。又、個人情報の取り扱いについての規程と責任者を定めておらず、弊社の管理監督体制が不十分であったことです。

このことを踏まえ、情報共有のシステムを外部のネットワークの専門家を交えて早急に入れ替える事にします。又、個人情報のセキュリティガイドラインを作成する事と個人情報の取扱責任者を設け、そのセキュリティガイドラインに則り、適切な取り扱いが行われているかの確認体制を構築致します。

5. 今後の対応について

上記の患者様につきましては、弊社より本件の説明と謝罪のため、文書を発送いたします。

この度は、本件により、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。この度の件を契機にして、個人情報管理体制の構築と、重要性について、職員全体に認識を徹底させると共に、再発防止に努めてまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

個人情報漏洩特別対策班 佐藤 月曜～土曜 9：00～18：00

電話番号：046-271-6556 ※ガイダンスの後に「3」番を押していただきますようお願いいたします。